

成績評価基準

授業計画（シラバス）に科目ごと評価方法、基準が明記されており、評価試験、レポート、小テスト、提出物、その他（授業態度等）にて適正に評価を行っている。

各科目担当教員における成績の評価は100点満点とし、点数によりA～Dに分類、うちA～Cを合格とし履修を認定している。

評価方法は評価試験、課題並びに学習活動等を総合的に勘案して行う。

「学則」および「学則施行細則（教務内規）」に則し、以下、所定の時期に実施される各種判定会議において、学修成果を厳格かつ適正に評価し、校長の決裁で履修を認定する。

- 前期成績判定会議（9月下旬 全学生）
- 卒業判定会議（3月上旬 卒業対象学生）
- 進級判定会議（3月下旬 進級対象学生）